自動送受信パック Verアップ マニュアル

平成23年 7月6日 2版

Verアップ作業に必要なパッチプログラムについては、下記問い合わせ先に ご利用いただいている自動送受信パックのVerを明記の上メールにてご請求下さい

Verアップ作業を行う前に必ず現行環境のをバックアップを取るようにして下さい。 「C:¥Program Files¥BACREX¥Option¥H¥AutoSdRvV3』フォルダの バックアップを取って下さい。

ご不明な点がございましたら、下記問い合わせまでご連絡下さい。 問い合わせ先:けいしんシステムリサーチ株式会社(KSR) TEL:075-361-2101 担当:石岡

自動送受信パック V3.0 V3.1

製品のバージョンアップ

対象製品バージョン

1)下記製品のバージョンに該当する場合、PatchAutoH3100.exeのパッチを適用して下さい。 自動送受信パックV3の[バージョン]ボタンより、下記製品のバージョンを確認して下さい。

メジャーバージョン V3.0

マイナーバージョン

- AutoSdRv.exe 3.0.0.7以前
- AutoRd.exe 3.0.0.7以前
- AutoSd.exe 3.0.0.7以前

[バージョン]ボタンが表示されない場合は、無条件に本パッチを適用して下さい。 自動送受信パックV2.2D以前からのアップデートには対応しておりません。



インストール方法

1)PatchAutoH3100.exeを任意のディレクトリに保存します。

2)自動送受信パックV3を実行中の場合は、これを終了します。

3)保存した自己解凍形式ファイルを実行(ダブルクリック)します。 ファイルの解凍先に、自動送受信パックV3のインストールディレクトリを指定します。 デフォルトのインストールディレクトリは下記の通りです。 C:¥Program Files¥Bacrex¥Option¥H¥AutoSdRvV3 77-(ル上書者の確認)

4)正常に解凍されればOKです。

図のような【ファイル上書き確認】ダイアログが 表示される場合があるので、【はい】ボタンを 押下して処理を進めて下さい。

ファイル上書	書の確認		×			
	展開先に	は既に 'AutoSdRv.exe' のファイルが存在します。				
	現在のファイル	,				
	663,552 バイト 2007年03月27日 火曜日、17:59:00					
	に新しい次のこ	ファイルを上書きしますか?				
		663,552 バイト 2007年03月27日 火曜日、17:59:00				
J£I	1 <u>09</u> Lil	「]			

確認方法

1)自動送受信パックV3を起動します。

2) 画面右下の [バージョン]ボタンをクリックします。

3)下記の通りバージョン情報が表示されることを確認します。

メジャーバージョン V3.1

- マイナーバージョン AutoSdRv.exe 3.1.0.0
 - AutoSd.exe 3.1.0.0
 - AutoRd.exe 3.1.0.0

注意事項・その他

1)PatchAutoH3100.exe、このバージョン以前に公開された全Releaseの機能追加・不具合 対処を含みます。

2)MDBのコンバートについて

自動送受信パックV3.0より自動送受信パックV3.1へアップデート後 MDBのコンバートを行うことが必要となります。 必ず、コンバートツールをダウンロードしデータの移行を行ってください。

注意:自動送受信パックV3.1で設定を変更後、再度移行処理を行った場合、 自動送受信パックV3.0の情報で上書きされてしまいます。

データベースのバージョンアップ

インストール方法 1)ConvertH3101.exeを任意のディレクトリに保存します。

2)自動送受信パックV3を実行中の場合は、これを終了します。

3)保存した自己解凍形式ファイルを実行(ダブルクリック)します。 ファイルの解凍先に、自動送受信パックV3のインストールディレクトリを指定します。 デフォルトのインストールディレクトリは下記の通りです。 C:¥Program Files¥Bacrex¥0ption¥H¥AutoSdRvV3

起動方法

1)Windowsの[スタート]ボタンをクリックして、メニューを表示させ、

[ファイル名を指定して実行]をクリックします。

	Microsoft Update						
	Windows Update						
23	Windows カタログ						
	プログラムのアクセスと既定の設定						
E	プログラム(空)		ファイル名を	指定して実行			? ×
3	最近使ったファイル(<u>D</u>)	•	-	実行するプログラム名	ら、または聞く	フォルダやドキュメ	ント名 インターネ
anal 🔤	設定(S)	×		ットリソース名を入力	うしてください。	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	検索(<u>C</u>)	•	名前(<u>0</u>):	1			
20	ヘルプとサポート(山)			5			1
\$ III	ファイル名を指定して実行(R)				<u> </u>	****/1711	参昭(B)
Nop 💋	ishioka のログオフ(L)		/		<u> </u>	110 C/	
20	終了オブション(山)						
1 28-H							

2) [名前]に次のように入力します。

C:¥Program Files¥Bacrex¥Option¥H¥AutoSdRvV3¥ConvertV31.exe [C:¥Program Files¥Bacrex¥Option¥H¥AutoSdRvV3]は、自動送受信プログラムを インストールしたディレクトリを指定します。

[OK]ボタンをクリックすると、変換プログラムが起動します。

移行方法

📱 Bacrex自動送受	信-マスタコンバート[発注型]	
Bacrex自動送受信 🗟	7スタコンパート	
■Bacrex自動送受信 ■マスタデータコンバ ■Bacrex自動送受信	iV3.0のBacrexV3.mdbから、V3.1のBacrexV31.mdbヘデータの移行を行います。 ートは、BacrexV31.mdb内のデータを一旦すべて削除します。 iV3.0のBacrexV3と、V3.1のBacrexV31.mdbを指定し、「スタート」ボタンを押してください。	
V3.0 BacrexV3.mdb	c:¥program files¥bacrex¥option¥h¥autosdrvv3¥bacrexv3.mdb	参照
V3.1 BacrexV31.mdb	c¥program files¥bacrex¥option¥h¥autosdrvv3¥bacrexv31.mdb	参照
	スタート	1
処理状況		
		終了

- 1)自動送受信パックV3.0のmdbファイルのパスを指定します。
 初期表示は、自動送受信パックをデフォルトでインストールした場合のファイルを 表示しています。
 C:¥Program Files¥Bacrex¥0ption¥H¥AutoSdRvV3¥BacrexV3.mdb
- 2)自動送受信パックV3.1のmdbファイルのパスを指定します。
 初期表示は、自動送受信パックをデフォルトでインストールした場合のファイルを 表示しています。
 C:¥Program Files¥Bacrex¥Option¥H¥AutoSdRvV3¥BacrexV31.mdb

自動送受信パック V3.0、V3.1 ともに、デフォルトにインストールされている場合、 V3.0 BacrexV3.mdbのパス、V3.1 BacrexV31.mdbのパスが、初期値として設定されます 異なるディレクトリにインストールを行った場合は、[参照]ボタンをクリックし、 それぞれのmdbファイルを指定してください。

3) [スタート]ボタンをクリックし、データの変換を行います。

Convert	
マスタデータコンバートを開始	とします。よろしいですか?
ОК	キャンセル

4) データの変換結果を確認します。

🚪 Bacrex自動送受	信-マスタコンパート[発注型]	
Bacrex自動送受信;	7スタコンパート	
■Bacrex自動送受信 ■マスタデータコンパ ■Bacrex自動送受信	iV30のBacrexV3.mdbから、V31のBacrexV31.mdbヘデータの移行を行います。 ートは、BacrexV31.mdb内のデータを一旦すべて削除します。 iV30のBacrexV3と、V31のBacrexV31.mdbを指定し、「スタート」ボタンを押してください。	
V3.0 BacrexV3.mdb	c¥program files¥bacrex¥option¥h¥autosdrvv3¥bacrexv3.mdb	参照
V3.1 BacrexV31.mdb	c¥program files¥bacrex¥option¥h¥autosdrvv3¥bacrexv31.mdb	参照
L	スタート	
- 処理状況		
		終了

処理状況欄に「データコンバートは正常に終了しました。」と表示されていることを確認します。

データ変換途中にエラーとなる場合は、本変換プログラムによるデータ変換が行えません。 「ユーザーズマニュアル」に従い、マスタの設定を行ってください。

5)終了します。 [終了]ボタンをクリックします。

注意:自動送受信パックV3.1で設定を変更後、再度移行処理を行った場合、 自動送受信パックV3.0の情報で上書きされてしまいます。

自動送受信パック V3.1 V3.2

製品のバージョンアップ

対象製品バージョン

1)下記製品のバージョンに該当する場合、PatchAutoH3203.exeのパッチを適用して下さい。 自動送受信パックV3の[バージョン]ボタンより、下記製品のバージョンを確認して下さい。

メジャーバージョン V3.2

マイナーバージョン

AutoSdRv.exe 3.2.0.2

AutoRd.exe 3.2.0.1

AutoSd.exe 3.2.0.1

該当する場合は、

『インストール方法』を参照して下さい。



2)上記製品のバージョンに該当しない場合。

V2.2D以前からのアップデートには対応しておりません。
自動送受信パックV3以降をご購入のうえ、必要であればアップデートしてください。
V3.0からアップデートする場合(メジャーバージョンがV3.0の場合)
直接V3.2へアップデートすることは出来ません。
MDBのみV3.1へアップデートしたのち、V3.2へアップデートする必要があります。
V3.1からアップデートする場合(メジャーバージョンがV3.1の場合)
MDBをV3.2へアップデートする必要があります。
「バージョン1ボタンが表示されない場合も、V3.0の場合と同様となります。

インストール準備

1) V3.1からアップデートする場合、まずはMDBのコンバートを行います。 既にV3.2へアップデート済みの場合は必要ありません。

2)ConvertH3200.exeを任意のディレクトリに保存します。

3)自動送受信パックを実行中の場合は、これを終了します。

4)保存した自己解凍形式ファイルを実行(ダブルクリック)します。
 ファイルの解凍先に、自動送受信パックのインストールディレクトリを指定します。
 デフォルトのインストールディレクトリは下記の通りです。
 C:¥Program Files¥Bacrex¥Option¥H¥AutoSdRvV3

起動方法

1) Windowsの [スタート] ボタンをクリックして、メニューを表示させ、

「ノアイル名を指定して美	仃」をクリックします。

	57	Microsoft Update					
4	2	Windows Update					
X	1	Windows カタログ					
(•	プログラムのアクセスと既定の設定					
	E	プログラム(型)	*	ファイル名	を指定して実行		×
	Ì	最近使ったファイル(<u>D</u>)	•	-	実行するプロガラムタ またけ見くつま	ルガめドキュマットターインカー:	ż
Dnal	2	設定⑤	•		ットリソース名を入力してください。		ŝ
essid	P	検索(<u>C</u>)	×	名前(0):	1		7
Prof	0	ヘルプとサポート(出)	_				
5		ファイル名を指定して実行(R)				いわれ 4昭(の)	-
Nopu	P	ishioka のログオフ(L)		/	*	YJC/V J SARION	4
V İ	0	終了オブション(山)					
12	タート						

2) [名前]に次のように入力します。

C:\Program Files\Bacrex\Option\H\AutoSdRvV3\ConvertV32.exe

[C:¥Program Files¥Bacrex¥Option¥H¥AutoSdRvV3]は、自動送受信プログラムを インストールしたディレクトリを指定します。

[OK]ボタンをクリックすると、変換プログラムが起動します。

移行方法

🔡 Bacrex自動送受信-マ	マスタコンバート「路注型」	
Bacrex 自動送受信 マス	スタコンパート	
■Bacrex自動送受信V3 ■マスタデータコンバー ■Bacrex自動送受信V3	3.1のBacrexV31.mdbから、V3.2のBacrexV32.mdbヘデータの移行を行います。 トトよ、BacrexV32.mdb内のデータを一旦すべて削除します。 3.1のBacrexV31と、V3.2のBacrexV32.mdbを指定し、「スタート」ボタンを押してください。	
V3.1 BacrexV31.mdb	C:¥Program Files¥Bacrex¥Option¥H¥AutoSdRvV3¥BacrexV31.mdb	参照
V3.2 BacrexV32.mdb	D:¥Program Files¥Bacrex¥Option¥H¥AutoSdRvV3¥BacrexV32.mdb	参照
	スタート	
┌処理状況────		
	[終了

1)自動送受信パックV3.0のmdbファイルのパスを指定します。

初期表示は、自動送受信パックをデフォルトでインストールした場合のファイルを 表示しています。

C:\Program Files\Bacrex\Option\H\AutoSdRvV3\BacrexV31.mdb

 2)自動送受信パックV3.2のmdbファイルのパスを指定します。
 初期表示は、自動送受信パックをデフォルトでインストールした場合のファイルを 表示しています。
 C:¥Program Files¥Bacrex¥Option¥H¥AutoSdRvV3¥BacrexV32.mdb

自動送受信パック V3.1、V3.2 ともに、デフォルトにインストールされている場合、 V3.1 BacrexV31.mdbのパス、V3.2 BacrexV32.mdbのパスが、初期値として設定されます 異なるディレクトリにインストールを行った場合は、[参照]ボタンをクリックし、 それぞれのmdbファイルを指定してください。

3) [スタート]ボタンをクリックし、データの変換を行います。

Convert		×
マスタデータコンバートを開始	治します。よろしい	ですか?
COK.	キャンセル]

4) データの変換結果を確認します。

局 Bacrex自動送受信−マスタコンバートI発注型]	
Bacrex自動送受信 マスタコンバート	
■Bacrex自動送受信V3.1のBacrexV31.mdbから、V3.2のBacrexV32.mdbヘデータの移行を行います。 ■マスタデータコンバートは、BacrexV32.mdb内のデータを一旦すべて削除します。 ■Bacrex自動送受信V3.1のBacrexV31と、V3.2のBacrexV32.mdbを指定し、「スタート」ボタンを押してください。	
V3.1 BacrexV31.mdb C:¥Program Files¥Bacrex¥Option¥H¥AutoSdRvV3¥BacrexV31.mdb	参照
V32 BacrexV32.mdb C:¥Program Files¥Bacrex¥Option¥H¥AutoSdRvV3¥BacrexV32.mdb	参照
「	
┌処理状況	
データコンバートは正常に終了しました。	
	終了

処理状況欄に「データコンバートは正常に終了しました。」と表示されていることを確認します。

データ変換途中にエラーとなる場合は、本変換プログラムによるデータ変換が行えません。 「ユーザーズマニュアル」に従い、マスタの設定を行ってください。

5)終了します。 [終了]ボタンをクリックします。

注意:自動送受信パックV3.2で設定を変更後、再度移行処理を行った場合、 自動送受信パックV3.1の情報で上書きされてしまいます。

自動送受信パックV3.0のMDBを直接V3.2のMDBへアップデートすることは出来ません。 MDBをV3.1へアップデートする必要があります。 インストール方法

1)PatchAutoH3203.exeを任意のディレクトリに保存します。

2)自動送受信パックを実行中の場合は、これを終了します。

3)保存したファイルを実行(ダブルクリック)します。
 自動送受信パックのインストールディレクトリを指定します。
 デフォルトのインストールディレクトリは下記の通りです。
 C:¥Program Files¥Bacrex¥0ption¥H¥AutoSdRvV3

4)正常に解凍されればОКです。

図のような【ファイル上書き確認】ダイアログが表示される 場合がありますので、【はい】ボタンを押下して処理を進めて下さい。



確認方法

1)自動送受信パックを起動します。

2) 画面右下の [バージョン]ボタンをクリックします。

3) 下記の通りバージョン情報が表示されることを確認します。

メジャーバージョン V3.2 マイナーバージョン AutoSdRv.exe 3.2.0.3 AutoSd.exe 3.2.0.3 AutoRd.exe 3.2.0.3

注意事項・その他

1) PatchAutoH3203.exeは、全Releaseの機能追加・不具合対処を含みます。

自動送受信パック V3.2 V3.3

製品のバージョンアップ

対象製品バージョン

1)下記製品のバージョンに該当する場合、PatchAutoH3300.exeのパッチを適用して下さい。 自動送受信パックV3の[バージョン]ボタンより、下記製品のバージョンを確認して下さい。

メジャーバージョン V3.2

マイナーバージョン

AutoSdRv.exe 3.2.0.3

AutoRd.exe 3.2.0.3

AutoSd.exe 3.2.0.3

該当する場合は、

『 インストール方法 』を参照して下さい。

自動送受信パック			現在時刻 2011/	05/19 16:16:49	設定内容の印刷		
基本情報	接続情	16 T	メッセージ情報	ファイル・スクジュール情報	実行タスク		
基本情報		_					
タスク監視間隔(秒)	30						
インターネット接続方式	: -10-0-5-10.5±						
・ LANIBAS C ダイヤル	いわらけ アップ接続	ダイヤルフ	197 			バージョン情報	
		ユーザID	, 			DA ADD	
		パスワード	, <u></u>		() () () () () () () () () () () () () (BACREA	(
・ダイヤルアップ接続 ルアップ名を選択し、	≂コンダーイッ EISDNやモディ ユーザID、バ	への構成し ムなどで接続 リワードを設定	アビビルAR、AUSUAとし 然行っている場合に通 します。	いわいすないに回いると使用してるか 朝代します。ウィンドウズに設定	おこいを知っているダイヤ	マイナーバージョン	
休日情報						AutoSdRv.exe	3.2.0.3
1 2011年 3月		2011年4	I月	2011年 5月 🗾		AutoSd.exe	× 3.2.0.3
27 28 1 2 3 6 7 8 9 10 13 14 15 16 17 20 21 22 23 24 27 28 29 30 31	4 5 11 12 3 18 19 10 25 26 17 24	4 5 6 11 12 13 18 19 20 25 26 27	1 2 1 2 7 8 9 8 9 14 15 16 15 16 21 22 23 22 23 28 29 30 29 30	3 4 5 6 7 10 11 12 13 14 5 17 18 7 20 21 8 24 25 26 27 28 0 31 1 2 3 4 7 0 0 10 11		AutoRv.exe	3.2.0.3
			0.0	7 00 9 10 11		Copyright(C) 2005 Neutra	al CO.,LTD. All Rights Re
 ■休日情報 カレンダーから休日: 休日とした日を再度: 	をダブルクリック ダブルクリック3	し設定します 「ると、休日が	。休日とした日は、自 解除されます。また、	動送受信が動作しません 過去の日付については、	·Aus	n an the state of the second	
タスクトレイへ	c	opyright(C) 200	15 Neutral CO.,LTD. Al	Rights Reserved 17-33	//··		

2)上記製品のバージョンに該当しない場合。

V2.2D以前からのアップデートには対応しておりません。
自動送受信パックV3以降をご購入のうえ、必要であればアップデートしてください。
V3.0からアップデートする場合(メジャーバージョンがV3.0の場合)
直接V3.2へアップデートすることは出来ません。
MDBのみV3.1へアップデートしたのち、V3.2へアップデートする必要があります。
V3.1からアップデートする場合(メジャーバージョンがV3.1の場合)
MDBをV3.2へアップデートする必要があります。
「バージョン」ボタンが表示されない場合も、V3.0の場合と同様となります。

インストール準備

1) V3.1からアップデートする場合、まずはMDBのコンバートを行います。 既にV3.2へアップデート済みの場合は必要ありません。

2)ConvertH3200.exeを任意のディレクトリに保存します。

3)自動送受信パックを実行中の場合は、これを終了します。

4)保存した自己解凍形式ファイルを実行(ダブルクリック)します。
 ファイルの解凍先に、自動送受信パックのインストールディレクトリを指定します。
 デフォルトのインストールディレクトリは下記の通りです。
 C:¥Program Files¥Bacrex¥Option¥H¥AutoSdRvV3

起動方法

1)Windowsの[スタート]ボタンをクリックして、メニューを表示させ、

【ノアイル名を指定し	(実行」をク	リックし	, よ り。

	37	Microsoft Update									
	4	Windows Update									
	1	Windows カタログ									
	•	プログラムのアクセスと既定の設定									
	.	70754@	*	771)	名を指	定して実行					? ×
	3	最近使ったファイル(<u>D</u>)	×			ポテオスプロ	ガニノ・ターキナ((十月月/ つチ	ルガわドキュー	rike Ait	1-2
Inal	-	設定(S)	•	-E] 🦻	トリソース名	を大力した法	181#11.28. 28(16	WX M1-41.	NJ 140 (177)	· 1
essic	P	検索(<u>C</u>)	•	名前	(o): [-
Prof	0	ヘルプとサポート(<u>H</u>)			- P						1000
42	1-1	ファイル名を指定して実行(B)				<u>(</u>	1842	1 8	ا انطر کی	±87(D)	<u> </u>
Nop	P	ishioka のログオフ(L)					ΟΛ.		r/C/v	Serie (D)	<u>~</u>
Win	0	終了オブション(山)									
1	くタート				Ĩ						

2) [名前]に次のように入力します。

C:\Program Files\Bacrex\Option\H\AutoSdRvV3\ConvertV31.exe

[C:¥Program Files¥Bacrex¥Option¥H¥AutoSdRvV3]は、自動送受信プログラムを インストールしたディレクトリを指定します。

[OK]ボタンをクリックすると、変換プログラムが起動します。

移行方法

🐻 Bacrex自動送受信-マ	マスタコンバート「路注型」				
Bacrex 自動送受信 マス	スタコンパート				
■Bacrex自動送受信V3.1のBacrexV31.mdbから、V3.2のBacrexV32.mdbヘデータの移行を行います。 ■マスタデータコンバートは、BacrexV32.mdb内のデータを一旦すべて削除します。 ■Bacrex自動送受信V3.1のBacrexV31と、V3.2のBacrexV32.mdbを指定し、「スタート」ボタンを押してください。					
V3.1 BacrexV31.mdb	C:¥Program Files¥Bacrex¥Option¥H¥AutoSdRvV3¥BacrexV31.mdb	参照			
V3.2 BacrexV32.mdb	D:¥Program Files¥Bacrex¥Option¥H¥AutoSdRvV3¥BacrexV32.mdb	参照			
	スタート				
┌処理状況────					
	[終了			

1)自動送受信パックV3.0のmdbファイルのパスを指定します。

初期表示は、自動送受信パックをデフォルトでインストールした場合のファイルを 表示しています。

C:\Program Files\Bacrex\Option\H\AutoSdRvV3\BacrexV31.mdb

 2)自動送受信パックV3.2のmdbファイルのパスを指定します。
 初期表示は、自動送受信パックをデフォルトでインストールした場合のファイルを 表示しています。
 C:¥Program Files¥Bacrex¥Option¥H¥AutoSdRvV3¥BacrexV32.mdb

自動送受信パック V3.1、V3.2 ともに、デフォルトにインストールされている場合、 V3.1 BacrexV31.mdbのパス、V3.2 BacrexV32.mdbのパスが、初期値として設定されます 異なるディレクトリにインストールを行った場合は、[参照]ボタンをクリックし、 それぞれのmdbファイルを指定してください。

3) [スタート]ボタンをクリックし、データの変換を行います。

Convert		×
マスタデータコンバートを開始	治します。よろしい	ですか?
COK.	キャンセル]

4) データの変換結果を確認します。

局 Bacrex自動送受信−マスタコンバートI発注型]						
Bacrex自動送受信 マスタコンバート						
■Bacrex自動送受信V3.1のBacrexV31.mdbから、V3.2のBacrexV32.mdbヘデータの移行を行います。 ■マスタデータコンバートは、BacrexV32.mdb内のデータを一旦すべて削除します。 ■Bacrex自動送受信V3.1のBacrexV31と、V3.2のBacrexV32.mdbを指定し、「スタート」ボタンを押してください。						
V3.1 BacrexV31.mdb C:¥Program Files¥Bacrex¥Option¥H¥AutoSdRvV3¥BacrexV31.mdb	参照					
V32 BacrexV32.mdb C:¥Program Files¥Bacrex¥Option¥H¥AutoSdRvV3¥BacrexV32.mdb	参照					
「						
┌処理状況						
データコンバートは正常に終了しました。						
	終了					

処理状況欄に「データコンバートは正常に終了しました。」と表示されていることを確認します。

データ変換途中にエラーとなる場合は、本変換プログラムによるデータ変換が行えません。 「ユーザーズマニュアル」に従い、マスタの設定を行ってください。

5)終了します。 [終了]ボタンをクリックします。

注意:自動送受信パックV3.2で設定を変更後、再度移行処理を行った場合、 自動送受信パックV3.1の情報で上書きされてしまいます。

自動送受信パックV3.0のMDBを直接V3.2のMDBへアップデートすることは出来ません。 MDBをV3.1へアップデートする必要があります。 インストール方法

1)PatchAutoH3300.exeを任意のディレクトリに保存します。

2)自動送受信パックを実行中の場合は、これを終了します。

3)保存したファイルを実行(ダブルクリック)します。 自動送受信パックのインストールディレクトリを指定します。 デフォルトのインストールディレクトリは下記の通りです。 C:¥Program Files¥Bacrex¥0ption¥H¥AutoSdRvV3

確認方法

1)自動送受信パックを起動します。

2) 画面右下の [バージョン]ボタンをクリックします。

3)下記の通りバージョン情報が表示されることを確認します。

メジャーバージョン V3.3

マイナーバージョン

- AutoSdRv.exe 3.3.0.0
- AutoSd.exe 3.3.0.0
- AutoRd.exe 3.3.0.0

注意事項・その他

1) PatchAutoH3300.exeは、全Releaseの機能追加・不具合対処を含みます。

株式会社さとう Web-EDIシステム BACREX自動送受信パック 設定表

基本情報

項目	設 定 値	備、二、考、二、、考、二、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、
タスク 監視間隔(秒)	任意(1~60秒)	デフォルト値で問題ありません。(値は任意ですが必ず指定が必要)
インターネット 接続方式	LAN接続、常時接続	常時接続をご利用の場合は、こちらを選択してください。
	ダイヤルアップ接続	ダイヤルアップ接続をご利用の場合は、こちらを選択してください。

接続情報	
項目	
接続名称	任意(貴社で任意に接続名称をお決め下さい。)
接続URL	https://edi.sato-kyoto.co.jp/
ユーザーID	配布されているIDシートに記載されているユーザーIDを設定して下さい。
パスワード	配布されているIDシートに記載されているパスワ-ドを設定して下さい。
PL/ SQL仮想カートリッジ	/ pls/ hkuser1 dad

<u>メッセージ情報 ~ご利用になるメッセージを設定して下さい ~</u>

+ 🕁	//±	~
122	20	~
14	ingli.	

<u>項 目</u>接続情報で登録した接続名称を指定して下さい。

No.	利用メッセージ	受信/送信
2	発注メッセージ	受信
61	ピッキングメッセージ	受信
13	受領メッセージ	受信
60	店別受領メッセージ	受信
4	商品改廃メッセージ	受信
15	支払メッセージ	受信
16	返品メッセージ	受信
5	タグメッセージ	受信
1	商品マスタメッセージ	送信
17	納品メッセージ	送信
14	請求メッセージ	送信
62	センター納品メッセージ	送信

No.	BACREX標準メッセージ	受信/送信
2	発注メッセージ	受信
61	新規追加	受信
13	受領メッセージ	受信
60	新規追加	受信
4	在庫メッセージ	受信
15	支払メッセージ	受信
16	返品メッセージ	受信
5	柵割メッセージ	受信
1	商品マスタメッセージ	送信
17	出荷メッセージ	送信
14	請求メッセージ	送信
62	新規追加	送信

容

: 旧環境とメッセージ が変わっていますので、ご注意下さい。

ファイル・スケジュール情報	~ 各メッセージのスケジュールは、	運用スケジュールを確認の上、	貴社にてお決め下さい
項目	内	容	
接続名	接続情報で登録した接続名称を指定し	して下さい。	

メッセージ種別	利用メッセージ名を選択し、「メッセージ詳細」「スケジュール」を登録して下さい。

項	E			内	容
圧縮・解凍機能		任意(LZH形式が)	基本)	「LZH形式」を指定した場合	「 使用しない」を指定した場合
		商品マスタメッセーシ	送信	SATO_TRADEMASTER.LZH	-
に 婉っっ く 川 夕			送信	SATO_DELIVERY.LZH	-
		請求メッセージ	送信	SATO_REQUEST.LZH	-
		センター納品メッセーシ	送信	SATO_CENTER.LZH	-
		発注メッセージ	受信	SATO_ORDER.TXT	SATO_ORDER.LZH
		ピッキングメッセーシ	受信	SATO_PICKING.TXT	SATO_PICKING.LZH
		受領メッセージ	受信	SATO_RECEIPT.TXT	SATO_RECEIPT.LZH
		店別受領メッセージ	受信	SATO_STRRECEIPT.TXT	SATO_STRRECEIPT.LZH
		支払メッセージ	受信	SATO_PAYMENT.TXT	SATO_PAYMENT.LZH
格納ファイル名		返品メッセージ	受信	SATO_RETURN.TXT	SATO_RETURN.LZH
		タグメッセージ	受信	SATO_TAG.TXT	SATO_TAG.LZH
		商品マスタメッセーシ	送信	SATO_TRADEMASTER.TXT	SATO_TRADEMASTER.LZH
		納品メッセージ	送信	SATO_DELIVERY.TXT	SATO_DELIVERY.LZH
		請求メッセージ	送信	SATO_REQUEST.TXT	SATO_REQUEST.LZH
		センター納品メッセーシ	送信	SATO_CENTER.TXT	SATO_CENTER.LZH
格納ディ レクトリ		任意(貴社で任意にお決め下さい。)			
リトライ回数		任意(送受信に失敗した際のリトライする回数を設定して下さい。)			
リトライ間隔(分)		任意(送受信に失敗した際のリトライ間隔を設定して下さい。)			
	正常終了時	任意(起動プログ	ラムがある	,場合は指定してください。)	
起動プログラム	異常終了時	任意(起動プログラムがある場合は指定してください。)			
	0件受信時	任意(起動プログ	ラムがある	場合は指定してください。)	
受信ファイルの上	書き	任意(貴社で任意	にお決めて	「さい。)	